



初版

岡田装飾金物株式会社

屋外用ロールスクリーン

マーキシェード

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。

正しく安全にご使用いただくためによくお読みいただき、大切に保管してください。

一部製品は取付け方法や操作方法の動画をホームページでご覧いただけます。 <https://www.os-rail.co.jp>

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明・注意事項が記載されております。
必ずお客様にお渡しください。

目次

■ 安全上のご注意	2
■ 製品全体図及び部品名称	5
■ 製品の取付け/取外し方法	6
■ 操作方法	12
■ 各種調整方法	
・スプリングの調整方法	13
・スクリーン巻きずれ対処方法	14
■ メンテナンスについて	
・交換スクリーンの発注方法	15
・“故障かな”と思ったら	15
・お手入れ方法	16
・梱包材の処理方法	16

安全上のご注意(必ずお守りください)

※本書は、お買い上げいただいた製品を正しく安全にご使用していただくために特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願いいたします。

- 本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



注意

製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

- 本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。



製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。



製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■取付け上のご注意（取付け前に必ずお読みください）



警告

- ⊘ 付属のブラケット取付けネジは本部用です。本部以外には使用しないでください。
- ❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。
- ❗ ネジの取付け位置は下地や外装材の端部にならない様に取付けてください。
- ❗ 施工後、各部品の締め忘れや、ゆるみがないか良く確認してください。
- ❗ 2階部分など高所への取付けの場合は、足場の設置など安全に施工する様ご注意ください。
- ❗ 本製品の取付けは、3階フロア部(約9m)を限度とします。
- ❗ 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置、取付け方法は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。



注意

- ❗ 製品は、水平に取付けてください。
- ⊘ 建物の屋根雪が直接落下してくる場所には取付けないでください。

■ 使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）



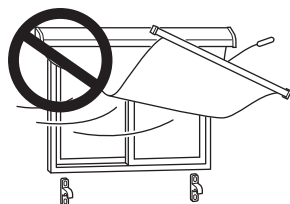
警告

- ⊘ 子供は思わぬ行動をとります。大人の常識は通用しません。お子様をコードやチェーンで遊ばせないでください。
- ⊘ コードやチェーンが体に巻きついたり、引っかかるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。
- ⊘ 小さなお子様がいるご家庭では、スクリーンのコードやチェーン類の近くに、踏み台になるものを置かないでください。上ることです手が届き、事故の恐れがあります。
- ⊘ 製品に物を乗せたり、吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。
- ⊘ 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品の落下や、破損などの恐れがあります。
- ❗ 2階以上の高所に取付けられた製品を操作する際は、十分に注意の上、窓から身を乗り出したりせずに操作してください。



注意

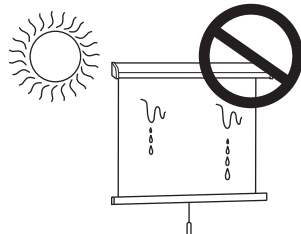
- ⊘ 砂ぼこりが立ち、木の葉や細かい小枝がたえず動くような風（風速5m/秒 程度）が吹いている時、突風が予想される時は必ずスクリーンを巻き上げて本体に収納してください。スクリーンが風にあおられて、製品が破損する恐れがあります。



■ 地上における風速の目安 ※突風の目安ではありません。

風圧(m/秒)	現象
5	砂ぼこりが立ち、木の葉や細かい小枝がたえず動く。
8	人の背丈程度の木がゆれはじめる。
10	樹木が激しく揺れる。電線が鳴る。傘がさしにくい状況。

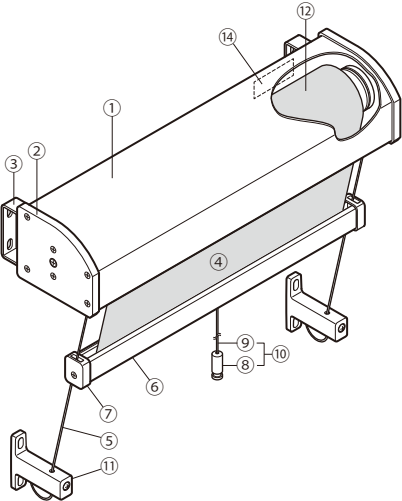
- ❗ 長時間の雨、大雨や降雪の時やそれが予測される場合は、必ずスクリーンを巻き上げてください。
- ❗ 雪や落ち葉がスクリーンに付着してしまった場合、これらを必ず除去してから、スクリーンの巻き取りを行ってください。そのまま巻き取ると、スクリーンや本体の破損や故障の原因になります。



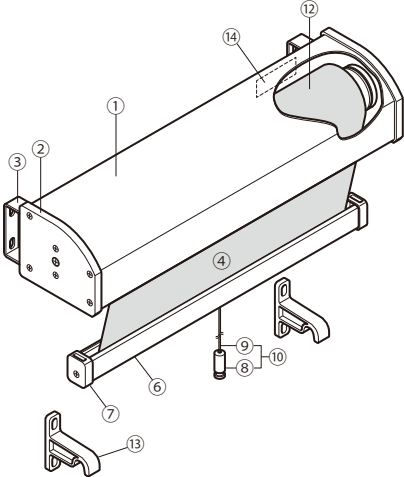
- ❗ 必ずコードを持って操作を行ってください。スクリーンや本体部を持って操作を行うと、製品の破損や故障の原因になります。
- ❗ 製品を操作する際は窓枠や障害物に干渉しないように操作してください。製品の破損の原因になります。
- ⊘ 開閉動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。
- ⊘ 製品は製品高さ以上にスクリーンを引き出さないでください。スクリーン及びその他部品の落下、破損の原因になります。
- ⊘ メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- ⊘ 火のそばでのご使用は絶対におやめください。

製品全体図及び部品名称

●マーキシェード
《クラッチ式（ガイドワイヤー仕様）》



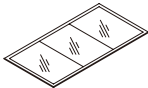
●マーキシェード
《ノンクラッチ式》



部品名

- ① ヘッドボックス
- ② ヘッドボックスキャップ
- ③ ブラケット
- ④ スクリーン
- ⑤ ガイドワイヤー
- ⑥ ウェイトバー
- ⑦ ウェイトバーキャップ
- ⑧ プルボール
- ⑨ プルコード
- ⑩ プルボールセット
- ⑪ ガイドワイヤー止め金具
- ⑫ ローラーパイプ
- ⑬ ウェイトバー固定フック
- ⑭ 管理番号シール

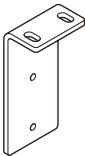
■ 付属部品

部品名	ブラケット	本体固定ネジ	取付けネジ	巻きずれ調整シール	ガイドワイヤー止め金具
	標準 ブラケット スリム ブラケット	 ゆるみ防止ネジ 4×10mm	 取付けネジ 5×70mm		 ウェイトバー固定フック
入 数	いずれか2個	2本	8本	1枚	いずれか2個※

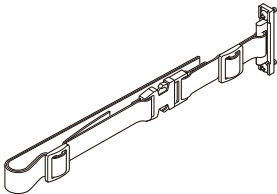
※ ネジ類の取付けは、プラスドライバー(No.2)をご使用ください。

■オプション部品

天井付金具



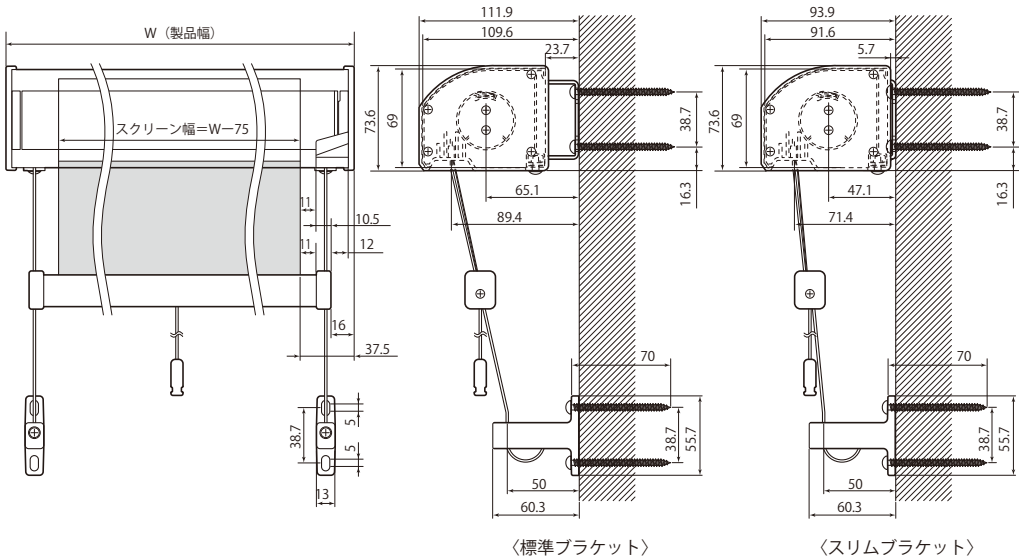
ウェイトバー固定ベルト



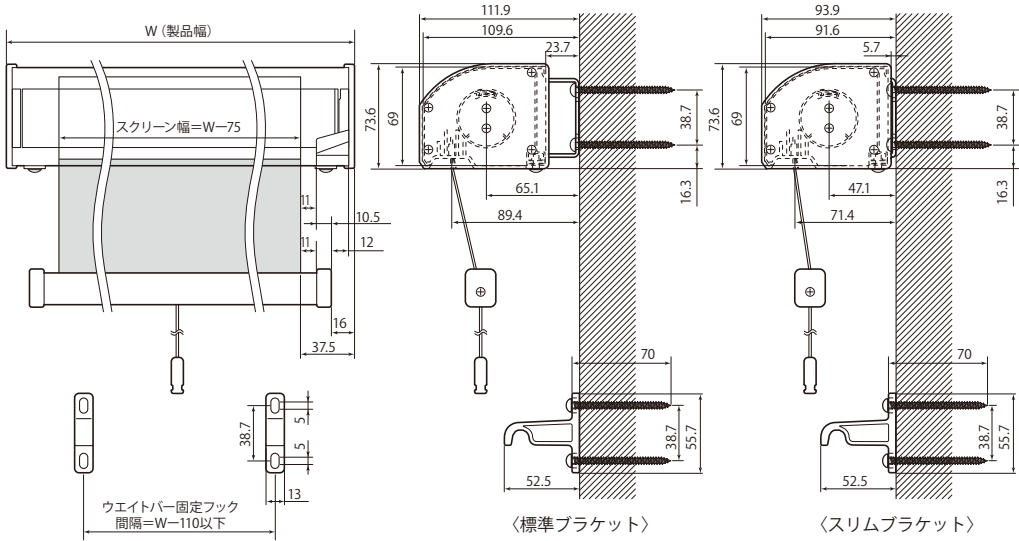
製品の取付け/取外し方法

■ 取付け寸法図（単位：mm）

● マーキシード 《クラッチ式（ガイドワイヤー仕様）》



● マーキシード 《ノンクラッチ式》



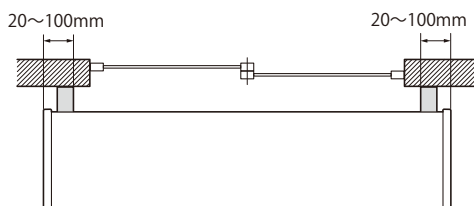
■ブラケットの取付け位置



注意

- ❗ 本製品の取付けは正面付け専用です。
必ず下地のある壁面へ正面付けして、
取付けてください。

- ❶ ブラケット取付け面が水平であることを
確認してください。
- ❷ ブラケットはヘッドボックス端部から
各20～100mmの位置に取付けてください。
- ※ 左右のブラケットはヘッドボックス端部からの
位置寸法を同じに取付けてください。



■ブラケットの取付け方法（標準ブラケット、スリムブラケット共通）

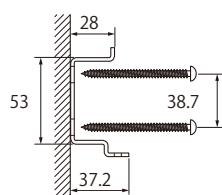


注意

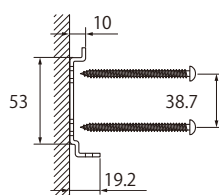
- ❗ 本製品の取付けは正面付け専用です。
必ず下地のある壁面へ正面付けして、
取付けてください。

- ❶ 「本体固定ネジ」がブラケットの下側になるよう
に付属のブラケットを「取付けネジ」で取付
けてください。

※ ブラケット1個に対し、「取付けネジ」は2本使用し
てください。



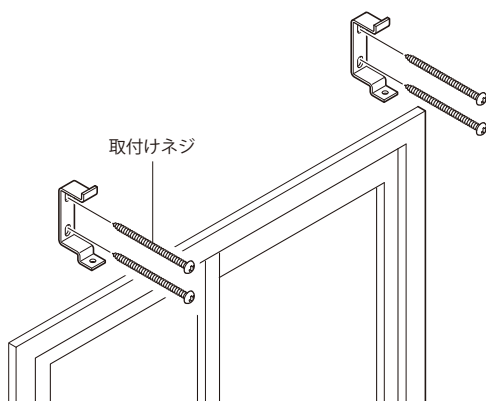
〈標準ブラケット〉



〈スリムブラケット〉

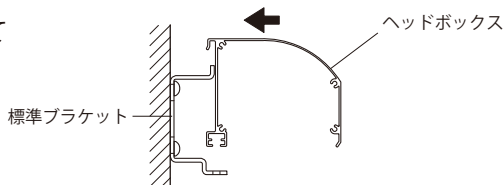
- ❷ 必ず左右のブラケットの位置が水平に取付
けられていることを確認してください。

※ ブラケットは長穴となっておりますので、最大で
5mmのブラケット位置の微調整が可能です。

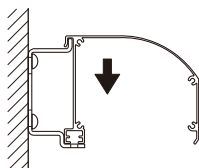


■ 本体の取付け方法 (標準ブラケット、スリムブラケット共通)

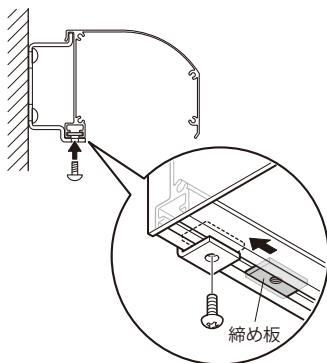
- ① ヘッドボックスの背面にブラケットを当ててください。



- ② ヘッドボックスを真下に降ろし、ブラケット上部の突起をヘッドボックス上部の溝に差し込んでください。



- ③ ヘッドボックス下溝内に入っている締め板をブラケット位置に移動し、付属の「ゆるみ防止ネジ」でヘッドボックスとブラケットを固定させてください。

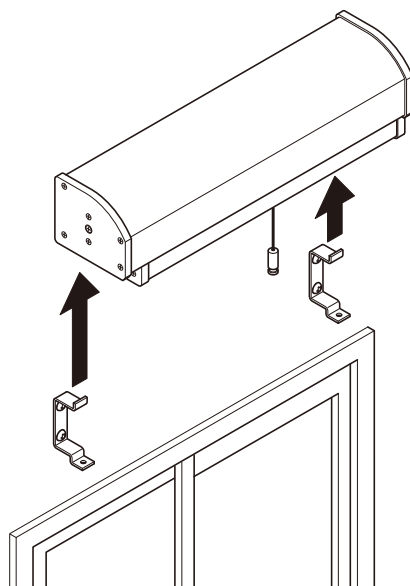


■ 本体の取外し方法

- 本体の取付け方法の逆の手順 (③→②→①) で取外してください。

⚠ 注意

- ⚠ ブラケットからヘッドボックスを取外す際は、必ず手で本体を支えながら作業してください。

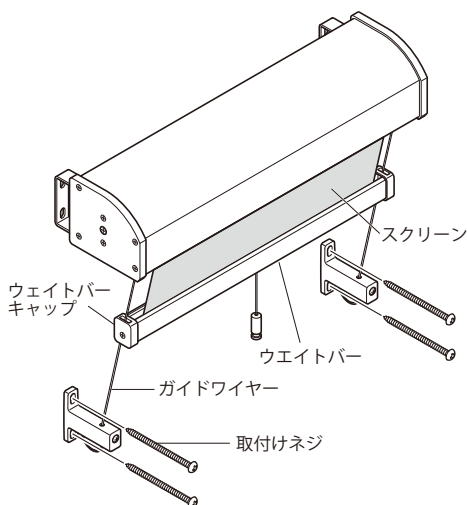


■ 「ガイドワイヤー止め金具」／「ウエイトバー固定フック」の取付け方法 〈クラッチ式（ガイドワイヤー仕様）の場合〉

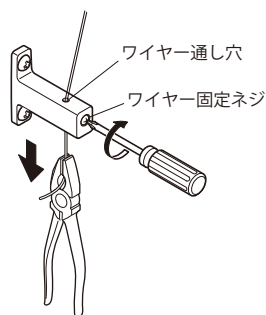
⚠ 注意

- ❗ 製品の両端から出ているガイドワイヤーは、必ず垂直に固定してください。垂直に設置されていないと、スクリーンの昇降ができなくなったり、部品が破損する恐れがあります。
- ❗ 「ガイドワイヤー止め金具」も製品と同様に、確実に下地に取付けて施工してください。

- ❶ 「ガイドワイヤー止め金具」を、スクリーンがスムーズに昇降するように、両端のガイドワイヤーが平行になる位置に取付けてください。



- ❷ ガイドワイヤーを「ガイドワイヤー止め金具」のワイヤー通し穴に通し、たるみのないようにプライヤー等で強く張りながら、「ワイヤー固定ネジ」を締めてワイヤーを固定してください。



- ❸ 余分なガイドワイヤーはニッパなどでカットしてください。

⚠ 注意

- ❗ クラッチ式は必ずガイドワイヤーをウエイトバーキャップに通して使用してください。ガイドワイヤーを外して取付け、使用すると、スクリーンやウエイトバーが固定されずに、風が吹いた時などに製品や周囲のものを破損したり、思わぬ事故につながる恐れがあります。

〈ノックラッチ式の場合〉

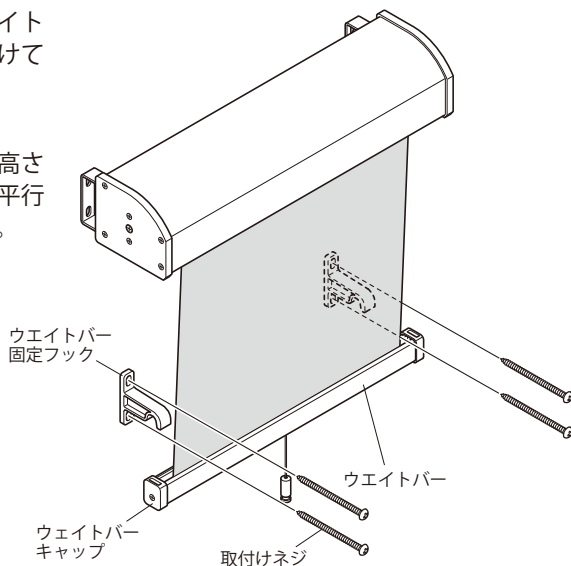


注意

❗ 「ウエイトバー固定フック」も製品と同様、確実に下地に取付けて施工してください。

❶ 「ウエイトバー固定フック」をウエイトバーキャップに当たらない位置に取付けてください。

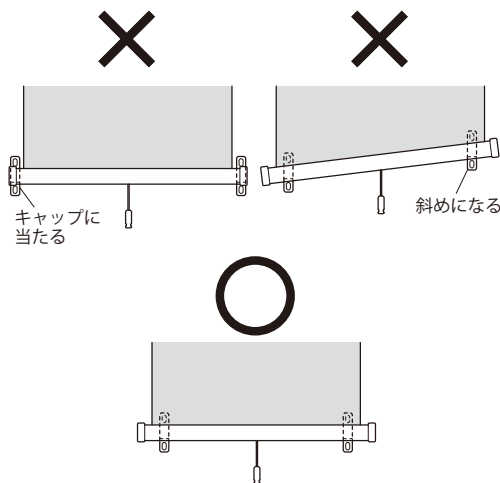
❷ 左右の「ウエイトバー固定フック」の高さを同じ位置に取付け、ウエイトバーが平行に固定されるように取付けてください。



※ フックがウエイトバーキャップと干渉する位置に取付けてあると、ウエイトバーがうまくフックと固定できなくなります。

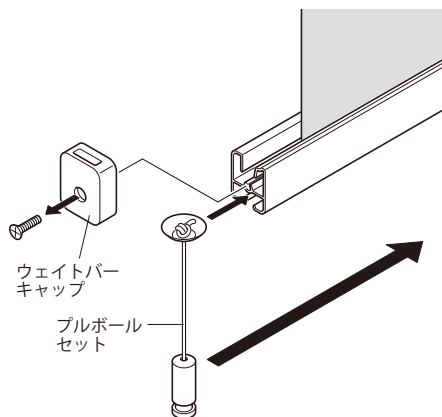
左右のフックの高さが異なると、ウエイトバーが斜めになりスクリーンがよれてしまい、シワの原因となります。

また、スクリーンの巻きずれの原因にもなりますので、フックの位置は必ず平行になるように取付けてください。



■ プルボールセットの取付け方法

- ① ウェイトバーの片側端部のウェイトバーキャップのネジをゆるめ、ウェイトバーキャップを外してください。
- ② ウェイトバーの下溝にプルボールをスライドさせて取付けてください。



— プルボールセットの位置 —

- プルボールセットは、なるべくウェイトバーの中央の位置にセットしてスクリーンの昇降操作を行ってください。

※あまり端部に片寄ってセットしてスクリーンの昇降を行うと、スクリーンが巻きずれを起こし、不具合の原因となります。

■ プルボールセットの取外し方法

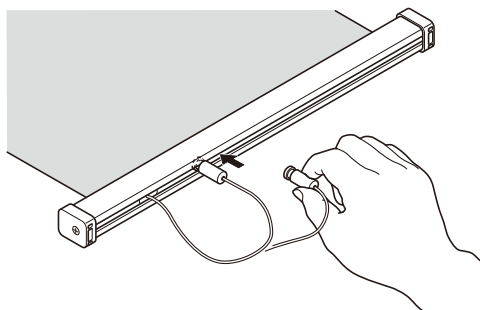
- プルボールセットの取付け方法の逆の手順（②→①）で取外してください。

■ プルボールのウェイトバーへの固定方法

※スクリーンを巻き上げて収納している時や、風でプルボールが振れて気になる場合は、プルボールをウェイトバー下溝に押し込んで挿入できる仕様になっています。

- プルボール先端を指でつまみ、ウェイトバー下溝のスペースに挿入してください。固定したプルボールを外す場合は、プルボールをやさしく引っ張るとウェイトバーの溝から取外することができます。

※取外しの際にプルボールやコードを強く引っ張ると、プルボールの破損やコードが切れる恐れがあるので、ご注意ください。





注意

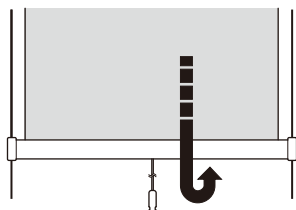


操作はプルボールを手で持って垂直に行ってください。また、プルボールはなるべくウエイトバーの中央にセットしてください。プルボールの位置が片寄っていたり、斜め操作は巻きずれを起こし不具合の原因となります。

〈クラッチ式（ガイドワイヤー仕様）の場合〉

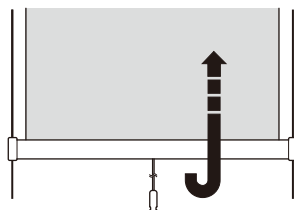
■スクリーンの降ろし方

- プルボールを真下に引き、手を離すと止まります。



■スクリーンの上げ方

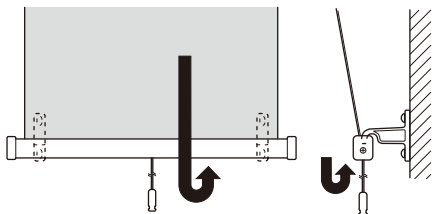
- プルボールを5cm～6cm下に引き、手を離すと上がります。



〈ノンクラッチ式の場合〉

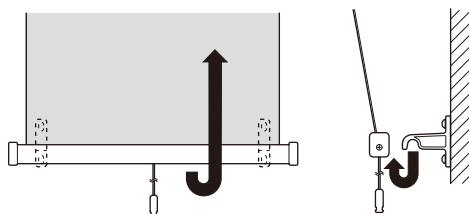
■スクリーンの降ろし方

- プルボールを真下に引き、ウエイトバーの上溝にウエイトバー固定フック先端を差し込み、フックでウエイトバーを固定してください。



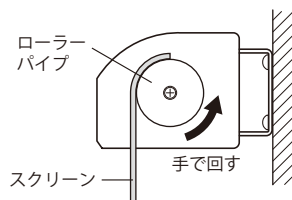
■スクリーンの上げ方

- ウエイトバーを指で真下に5～6cm下に引き、ウエイトバー固定フックからウエイトバーを外し、手を離すとスクリーンが巻き上がります。



※スクリーンを強く降ろした時などに、引き切り（オーバーラン）状態になり、スクリーンが巻き上がらなくなることがあります。この場合は、ローラーパイプを直接手で少し回すと直ります。

※冬期など室内の温度が低い場合、スクリーンが上がる速度が遅くなることがありますが故障ではございません。



スプリングの調整方法



注意

- ⊘ スプリングの調整を行う場合は、スピードを確認しながら調整を行ってください。過度にスプリングを強くしますと破損の原因になります。

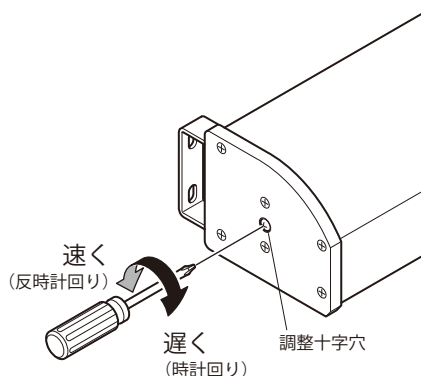
●本製品は、出荷時にスプリングの調整を完了しておりますが、スクリーンの巻き上げスピードの微調整を行いたい場合やスクリーン着脱時にスプリングの設定（初巻き）を解除してしまった場合に調整を行ってください。

※本製品は、スクリーンが完全に巻き上がる前に一旦ブレーキがかかりその後ゆっくり巻き上がる『スローストップ機能』が標準装備されておりますがその動作位置や速度調整は出来ません。

●プラスドライバー（No.2）（※製品に付属されておられません）で調整十字穴を回し調整を行ってください。

- ・時計回りに回すと巻き上げスピードが遅くなります。
- ・反時計回りに回すと巻き上げスピードが速くなります。

※基本的に製品に向かって左側のヘッドボックスキャップ中央に調整十字穴があります。

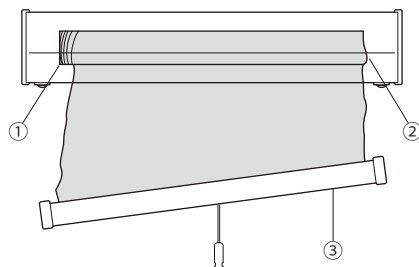


スクリーン巻きずれ対処方法

- スクリーンが巻きずれていると、スクリーンを昇降できなくなったり、スクリーンが破損（しわ、やぶれ等）する恐れがあります。出荷時に、調整をしてありますが、取付け場所の関係等により、巻きずれが発生した場合は、以下の手順で巻きずれを補正してください。

〈スクリーンが巻きずれた状態とは？〉

- ①スクリーンが「竹の子」状になる。
- ②スクリーンがサイドホルダーセットに当たる。
- ③ウエイトバーが左右均等（水平）にならない。

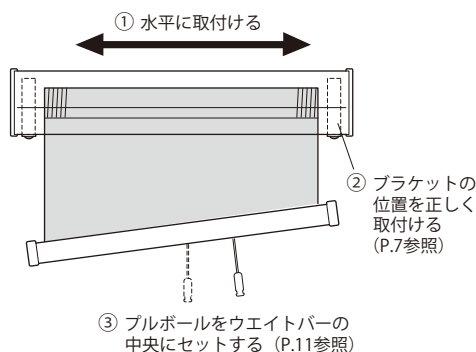


■ 巻きずれの補正方法

- ①まず製品が正しい状態になっているか確認します。

- ①製品が水平に取付けられているか？
- ②ブラケットが正しい位置に付いているか？
- ③プルボールがウエイトバーの中央にセットされているか？

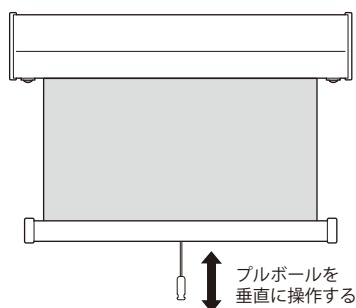
※ 正しくない場合は、正しい状態に直してください。



- ②プルボールを垂直に引いて、スクリーンを下まで引き出して止め、さらに3～4cm下に引き手を離してスクリーンを巻き上げてください。

- ③②の昇降操作を2～3回くり返してください。それでも巻きずれが直らない場合は、付属の「巻きずれ調整シール」を使って巻きずれを直してください。

※ 「巻きずれ調整シール」の使用方法は、調整シールの裏面をご覧ください。



交換スクリーンの発注方法

- 交換スクリーン（別売）でスクリーンを交換することができます。下記の手順でご発注ください。
- 製品のヘッドボックス右裏側に貼付している管理番号シールの「番号」と、色柄、製品サイズ（製品幅×製品高さ）をお申しつけください。



注意

- ❗ 管理番号シールを確認する際は、必ず本体を取外してから確認してください。
本体の取外し方法については、P.8「本体の取外し方法」をご覧ください。
- ❗ スクリーン交換は、高所での作業など危険が伴うため、必ず製品をお買い求めいただいた販売店へご依頼ください。販売店が不明な際は、弊社までご相談ください。
TEL：072-995-8100

“故障かな”と思ったら

■こんなとき

現 象	原 因	処 置
●スクリーンが巻き上がらない。又は、スピードが極端に遅く、途中で止まってしまう。	➡ スプリングの設定（初巻き）が解除されているか、極端に弱くなっていると思われます。	●P.13『スプリングの調整方法』をご覧ください。
●スクリーンが下がりきった状態から巻き上がらない。	➡ 引き切り（オーバーラン）状態にあると思われます。	●P.12『操作方法』をご覧ください。
●スクリーンが巻き上がる際にサイドホルダーセットにあたってしまう。（巻きずれてしまう。）	➡ 製品が水平に取付いていない。 ブラケットが正しい位置に付いていない。 プルボールがウエイトバーの中央にセットされていない。	●P.14『スクリーン巻きずれ対処方法』をご覧ください。

お手入れ方法

- 日頃のお手入れはハタキやハンドモップ等でほこりを落としてください。
- 強い水圧をかけたお手入れは行わないでください。製品の破損や落下の原因となります。
- 2階以上の高所でのお手入れには十分周囲に注意をして行ってください。製品の落下、作業者の落下など、重大な事故につながる恐れがあります。
- スクリーンは特殊樹脂加工されていますので折ったり曲げたりするとシワやクセが残りもとに戻らない場合がありますので十分注意してください。

梱包材の処理方法



警告



不要になった梱包材は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどしたときに、口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

 **岡田装飾金物株式会社** TEL:072-995-8100 FAX:072-995-8200

〒581-0054 大阪府八尾市南亀井町1丁目1-40 Email: eigyou@os-rail.co.jp URL: <https://www.os-rail.co.jp>